

## 作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。  
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。  
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

## 作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。  
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)  
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

## 安全上の注意事項

### お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。  
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。  
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。  
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

## 同梱されているもの

| 交換シリンダー                                                                                                                                | 取付ねじ                                                                                              | 交換要領書                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| HH-3K-12382<br>HH-J-0566U9<br><br>シリンダー：2個<br>子カギ：3本 | <br>シリンダー取付け用：4本 | <br>本書<br>1枚 |

## 作業のために準備していただくもの

| プラスドライバー                                                                                                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br> 1本 |

※部品が全てそろっていることを確認してください。  
※品番により取付ねじが同梱されていないものがあります。  
取付ねじが同梱されていないものは現在取り付けしている取付ねじを使用してください。

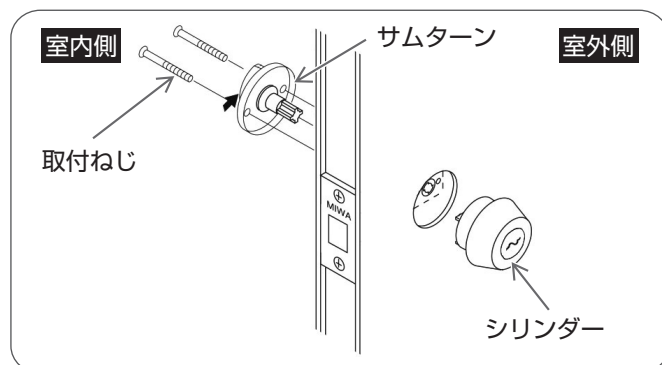
## 部品の取りはずし方

### お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。  
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

## 1 シリンダーの取りはずし

(※シリンダーは上下ともに同じように取りはずしてください。)



室内側からプラスドライバーでシリンダーの取付ねじをはずし、サムターンおよびシリンダーをはずす。  
※取付ねじをはずすとシリンダーがはずれます。落下にご注意ください。  
※取りはずしたサムターンは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。  
※品番により取りはずしたねじは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

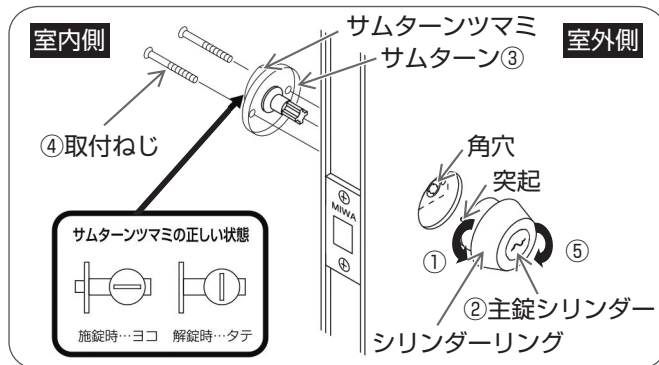
※部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

## 部品の取り付け方

### お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)だけでがをするおそれがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。  
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

## 1 主錠シリンダーの取り付け

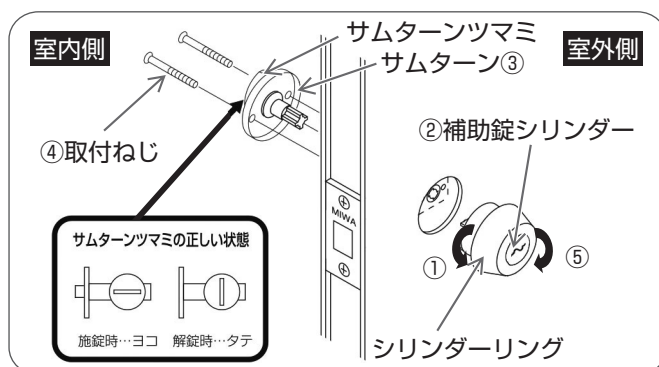


- ①シリンダーのシリンダーリングを反時計回りに回しきってゆるめる。
- ②室外側からシリンダーの突起(4ヶ所)とケースの角穴を合わせて差し込む。  
※シリンダーのM I W Aマークが上になるように差し込んでください。

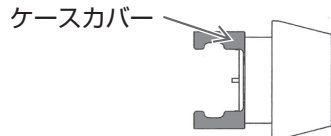


- ③室内側からサムターンをツマミの向きを施錠状態に合わせてセットする。
- ④プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回作動させ、動きのよい所でしめる。
- ⑤シリンダーリングを時計回りに回してしめる。

## 2 補助錠シリンダーの取り付け



- ※補助錠シリンダーには、ケースカバーが付いているシリンダーを取り付けてください。



- ①シリンダーのシリンダーリングを反時計回りに回しきってゆるめる。
- ②室外側からシリンダーをケースカバーでケースをはさむように差し込む。  
※シリンダーのM I W Aマークが上になるように取り付けてください。



- ③室内側からサムターンをツマミの向きを施錠状態に合わせてセットする。
- ④プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回作動させ、動きのよい所でしめる。
- ⑤シリンダーリングを時計回りに回してしめる。

## 部品の交換後のチェック



- ①交換した部品がしっかりと取り付けられていることを確認してください。
- ②取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。  
サムターンをまわし、施解錠ができることを確認してください。
- ④取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじのしめつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。